



はて海へ なき

令和7年5月30日(金)
大島町立つじ小学校
04992-4-0184
校長 山室 誠也

学校教育目標

- 思いやりのある子
- 自ら考える子
- たくましい子

「そろそろ学べ」

校長 山室 誠也

ガクアジサイの淡い青や白が静かに彩る季節となりました。この時期に見かけるカタツムリやカエルなどの生き物がよく登場するのが、小林一茶の俳句です。

一茶は生涯で2万句以上の俳句を詠んだと言われています。その多くが、小動物や子どもといった小さき者、弱者の視点に立って創作したもので、身近な存在への温かいまなざしを感じさせるものです。

『蝸牛 そろそろ登れ 富士の山』 (小林一茶)

「そろそろ」の意味を間違えると、何だかカタツムリが気の毒に感じます。

この俳句の「そろそろ」は、「ゆっくりと」を意味します。すると、高い目標に向かって、コツコツと努力を続ける相手や自分の姿を応援している俳句のように感じてきます。

登りきるまでに必要な時間は、一人一人違います。自分の歩幅でよいのです。大切なことは、「あせらず、あわてず、あきらめず」です。つつじ小の子どもたちには、自分の目標に向かって、ゆっくりじっくり学び続けてほしいと願っています。

ちなみに、カタツムリが1時間で50cm進むとすると、1日10時間登って山頂まで756日かかることになります…。激しく変化しスピード感のある現代に、一息つかせ、改めて自分自身の生き方について考えさせられました。時には、周りを見ながらゆっくりと前に進んでいく生き方もよいのではないのでしょうか。

さて、6月17日(火)は、道徳授業地区公開講座を開催します。道徳の授業は、教員も子どもも共に考え、教員と子ども、子ども同士がお互いの考えや気持ちを理解し合い、共に育っていこうとするところに意味があります。人としての生き方・在り方について考えを深め、自分の心に語りかけることで、自分の心を耕す時間としてほしいものです。ぜひ、ご来校いただき、授業や子どもたちの様子をご覧ください。



6月は、ふれあい(いじめ防止強化)月間です。

つつじ小校では、心の教育を推進し、日常の授業実践において、以下の視点に重きを置いて、「いじめを生まない土壌づくりに努め、自他の大切さを認める子」を育てています。

視点①「自己存在感の感受」

「分かる授業」「おもしろい授業」になるように創意工夫し、子どもたちの多様な学習状況や興味・関心に応じた授業を実践します。

視点②「共感的な人間関係の育成」

得意なことを発表し合ったり、互いの興味・関心を分かり合ったりして、互いに認め合い、励まし合い、支え合える学習集団づくりを推進します。

***校内研究：自ら目的や目標を考え、すすんで学習に取り組む児童の育成
～「個別最適な学び」と「協働的な学び」を取り入れた授業実践を通して～**

視点③「自己決定の場の提供」

意見発表の場や対話・討論の機会を積極的に設定することで、子どもたちが自ら考え、選択し、決定する力を育てます。

視点④「安全・安心な風土の醸成」

習熟の度合いに応じた言葉かけや努力の様子・成長した点を賞賛することで、一人一人の個性を尊重し、安心して学習できる風土を醸成します。

2025年 6月 主な行事予定

《今月の生活指導目標》
雨の日の過ごし方を考えよう

1	日		17	火	SC 道徳授業地区公開講座（2H授業 3.4H体験講座）
2	月	教育実習始	18	水	SC 学校公開終 給食試食会（1年）
3	火	SC スポーツテスト予備日 委員会活動 イングリッシュキャラバン	19	木	水泳指導始
4	水	SC 避難訓練	20	金	
5	木		21	土	
6	金		22	日	開校記念日
7	土		23	月	大島丸見学（5年）
8	日		24	火	クラブ活動
9	月		25	水	
10	火	小中合同集会（1校時） クラブ活動	26	木	
11	水	全校4時間授業	27	金	教育実習終
12	木		28	土	
13	金		29	日	
14	土		30	月	
15	日				
16	月	学校公開始（～18日）			

7月の主な予定

3日（木）4日（金） 宿泊体験教室（4, 5年）
16日（水）着衣泳
17日（木）給食終了

18日（金）終業式 大掃除
22日（火）～25日（金）夏の三者面談
28日（月）校内水泳記録会

【大満足！！移動教室】

昨年度から準備をはじめた移動教室は、大満足で幕を閉じました。公共の場ではどう過ごすか。意見が合わないときはどうするか。みんなで楽しむためにはどうすべきか。様々なことを考えながら過ごした全ての時間が意味のあるものとなりました。また、子供たちの良さを改めて感じられる時間にもなりました。ここで得た、たくさんの思い出や経験を今後の生活に活かして行ってほしいです。皆さんの温かいサポート、ありがとうございました。

6年担任 串崎広和



特別支援教室「あすなろ教室」

あすなろ教室は、通常の学級に在籍しながら、一人一人の特性に応じた指導・支援を行い、学習上、生活上の困難を改善、克服することを目的としています。日常生活場面と結び付け、個別、小集団指導を通じて社会性やコミュニケーションの指導をしています。

◆コミュニケーションがうまく図れない。◆相手の立場になって考えることが難しい。◆注意を向けることが難しい。◆授業中に席を離れる。◆最後まで話を聞かずに質問をしてしまう。◆音読が苦手である。◆書くことが苦手である。◆計算が苦手である。

心配なことや気になることがありましたら、いつでもご相談ください。巡回指導教員2名が小学校3校を巡回し、指導を行います。巡回指導日は、木曜日です。

あすなろ教室担当 依田 恭昌・中山 開

子供たちの普段の様子は学校ホームページをご覧ください。

